

図解で思考力を鍛える	履修年次	2	
	単位	2	
田中 彰夫、多部田 憲彦	配当期	前・後	
	授業方法	演習/ オンデマンド	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>本講義では、「図解」の有効性と人間関係からマーケティングまで使える8つのフレームワークを基本として、考えを生み出す「創造的思考法」と考えを収束・整理する「論理的思考法」を学ぶ。基礎演習ではフレームワーク毎に理論 → マーケティングなど実際のビジネスで活用されている事例 → 演習 → 解説の4ステップを通じて、①自分の考えを可視化する力、②自分の考えを相手にわかりやすく伝える力、③相手の図解を読み解き共通理解を育む力を身につける。応用演習では、マーケティング戦略の立案に適したフレームワークを選択できるように、文章からなるケーススタディを読み解き図解を作成するなど実践的なノウハウを身につける。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が得意なフレームワークではなく、コミュニケーションの目的に応じた適切なフレームワークを選択し活用できる。</li> <li>・図を用いて自分の考えを可視化し、あわせて自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができる。</li> <li>・相手の図解を読み解き、共通理解を育むことができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
授業への参加状況、授業外学習・提出課題・レポートテストの結果を総合的に判断する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	図解の有効性を学ぶ	8	基礎演習⑥ L字ベクトル型フレームワーク使い方と特徴を理解する
2	図解のプレゼンテーションへの応用を学ぶ	9	基礎演習⑦ 3つ丸型フレームワーク使い方と特徴を理解する
3	基礎演習① ピフォア→アフター型フレームワークの使い方と特徴を理解する	10	基礎演習⑧ 構造三角型フレームワーク使い方と特徴を理解する
4	基礎演習② 2つ丸型フレームワークの使い方と特徴を理解する	11	思考法① 創造的思考法を理解する
5	基礎演習③ 矢印型フレームワーク使い方と特徴を理解する	12	思考法② 論理的思考法を理解する
6	基礎演習④ マトリクス型フレームワーク使い方と特徴を理解する	13	提出課題に対するフィードバック
7	基礎演習⑤ 十字ベクトル型フレームワーク使い方と特徴を理解する	14	応用演習